

表 1 洗濯処理













現行JIS		新JIS	
	最高洗濯温度 95℃ 洗濯機の操作 普通 すすぎ 普通 遠心脱水 普通		最高洗濯温度 95℃ 洗濯機の操作 普通 すすぎ 普通 遠心脱水 普通
	なし		最高洗濯温度 70℃ 洗濯機の操作 普通 すすぎ 普通 遠心脱水 普通
	最高洗濯温度 60℃ 洗濯機の操作 普通 すすぎ 普通 遠心脱水 普通		最高洗濯温度 60℃ 洗濯機の操作 普通 すすぎ 普通 遠心脱水 普通
	なし		最高洗濯温度 60℃ 洗濯機の操作 弱く すすぎ 弱く 遠心脱水 弱く
			最高洗濯温度 50℃ 洗濯機の操作 普通 すすぎ 普通 遠心脱水 普通
			最高洗濯温度 50℃ 洗濯機の操作 弱く すすぎ 弱く 遠心脱水 弱く
	最高洗濯温度 40℃ 洗濯機の操作 普通 すすぎ 普通 遠心脱水 普通		最高洗濯温度 40℃ 洗濯機の操作 普通 すすぎ 普通 遠心脱水 普通
	最高洗濯温度 40℃ 洗濯機の操作 弱く すすぎ 弱く 遠心脱水 弱く または弱い手洗い		最高洗濯温度 40℃ 洗濯機の操作 弱く すすぎ 弱く 遠心脱水 弱く
	なし		最高洗濯温度 40℃ 洗濯機の操作 非常に弱く または弱い手洗い
			最高洗濯温度 30℃ 洗濯機の操作 普通 すすぎ 普通 遠心脱水 普通
	最高洗濯温度 30℃ 洗濯機の操作 弱く すすぎ 弱く 遠心脱水 弱く または弱い手洗い		最高洗濯温度 30℃ 洗濯機の操作 弱く すすぎ 弱く 遠心脱水 弱く
	なし		最高洗濯温度 30℃ 洗濯機の操作 非常に弱く または弱い手洗い
	最高洗濯温度 30℃ 洗濯機で洗わないで下さい 弱い手洗いのみ 取り扱い注意		最高洗濯温度 40℃ 洗濯機で洗わないで下さい 弱い手洗いのみ 取り扱い注意
	水洗いができません		家庭での洗濯禁止

表 2 漂白処理

現行JIS		新JIS	
	塩素系漂白剤による漂白ができる。		塩素系及び酸素系の漂白剤を使用 して漂白ができる
	なし		酸素系、非塩素漂白剤の使用可 (塩素系漂白剤使用禁止)
	塩素系漂白剤による漂白ができない。		塩素系及び酸素系漂白剤の 使用禁止

### 表3 タンブル乾燥

現行JIS		新JIS (ISO)	
なし(文章表記のみ)			タンブル乾燥可能(排気温度上限80℃)
			タンブル乾燥可能(排気温度上限60℃)
			タンブル乾燥禁止

### 表4 自然乾燥

現行JIS		新JIS (ISO)	
	つり干しがよい。		つり干しがよい
	日陰のつり干しがよい。		日陰のつり干しがよい。
なし			ぬれつり干しがよい。
			日陰のぬれつり干しがよい。
	平干しがよい。		平干しがよい。
	日陰の平干しがよい。		日陰の平干しがよい。
なし			ぬれ平干しがよい。
			日陰のぬれ平干しがよい。

※ぬれ干しとは、洗濯機による脱水や、手でねじり絞りをしないで干すことです。

### 表5 アイロン仕上げ

現行JIS		新JIS (ISO)	
	アイロンは 210℃を限度とし、高い温度(180～210℃)で掛けるのがよい。		底面の最高温度 200℃
	アイロンは 160℃を限度とし、中程度の温度(140～160℃)で掛けるのがよい。		底面の最高温度 150℃
	アイロンは 120℃を限度とし、低い温度(80～120℃)で掛けるのがよい。		底面の最高温度 110℃ スチームアイロンの使用は危険です。
	アイロン掛けはできない。		アイロン掛け、スチーム処理できない。

## 表6 クリーニング

現行JIS		新JIS	
	ドライクリーニングができる溶剤はパークロロエチレンまたは石油系のものを使用する。		パークロロエチレン及び石油系溶剤による商業ドライクリーニングができる
	なし		パークロロエチレン及び石油系溶剤による弱い操作での商業ドライクリーニングができる
	ドライクリーニングができる溶剤は石油系のものを使用する。		石油系溶剤（蒸留温度150～210℃、引火点38～70℃）での商業ドライクリーニングができる。
	なし		石油系溶剤（蒸留温度150～210℃、引火点38～70℃）での弱い操作での商業ドライクリーニングができる。
	ドライクリーニングはできない。		ドライクリーニング禁止
	なし		商業ウェットクリーニングできる
			弱い操作での商業ウェットクリーニングできる
			非常に弱い操作での商業ウェットクリーニングできる
			非商業ウェットクリーニング禁止

※ウェットクリーニングとは、クリーニング店が特殊な技術で行うプロの水洗いと仕上げまで含む洗濯です。

## 表7 絞り方

現行JIS		新JIS (ISO)
	手絞りの場合は弱く、遠心脱水の場合は短時間で絞るのがよい。	新JISの表記ではないため、必要に応じて、記号を並べて表示した近くに用語や文章で付記されます。
	絞ってはいけない。	

## 表8 付記

現行JIS		新JIS (ISO)
中性	例 水洗いは中性洗剤を使用する。 ※洗い方可の図柄に使用でき、図柄の中の下面に付記する。	記号で表せない取扱情報は、必要に応じて、記号を並べて表示した近くに用語や文章で付記されます。(事業者の任意表示)
あて布	例 アイロン掛けの際は、あて布をすること。	前JISでは絵表示があった「洗濯ネット使用」「裏返しにして洗う」「弱く絞る」「あて布使用」などがそれに当たります。

表1 洗濯処理

番号	記号	記号の意味
190		・液温は95°Cを限度とし、洗濯機で洗濯ができる
170		・液温は70°Cを限度とし、洗濯機で洗濯ができる
160		・液温は60°Cを限度とし、洗濯機で洗濯ができる
161		・液温は60°Cを限度とし、洗濯機で弱い洗濯ができる
150		・液温は50°Cを限度とし、洗濯機で洗濯ができる
151		・液温は50°Cを限度とし、洗濯機で弱い洗濯ができる
140		・液温は40°Cを限度とし、洗濯機で洗濯ができる
141		・液温は40°Cを限度とし、洗濯機で弱い洗濯ができる
142		・液温は40°Cを限度とし、洗濯機で非常に弱い洗濯ができる
130		・液温は30°Cを限度とし、洗濯機で洗濯ができる
131		・液温は30°Cを限度とし、洗濯機で弱い洗濯ができる
132		・液温は30°Cを限度とし、洗濯機で非常に弱い洗濯ができる
110		・液温は40°Cを限度とし、手洗いができる
100		・家庭での洗濯禁止

表2 漂白処理

番号	記号	記号の意味
220		・塩素系及び酸素系の漂白剤を使用して漂白ができる
210		・酸素系漂白剤の使用はできるが、塩素系漂白剤は使用禁止
200		・塩素系及び酸素系漂白剤の使用禁止

表3 タンブル乾燥

番号	記号	記号の意味
320		・タンブル乾燥ができる(排気温度上限80°C)
310		・低い温度でのタンブル乾燥ができる(排気温度上限60°C)
300		・タンブル乾燥禁止

表4 自然乾燥

番号	記号	記号の意味
440		・つり干しがよい
445		・日陰のつり干しがよい
430		・ぬれつり干しがよい
435		・日陰のぬれつり干しがよい
420		・平干しがよい
425		・日陰の平干しがよい
410		・ぬれ平干しがよい
415		・日陰のぬれ平干しがよい

※ぬれ干しとは、洗濯機による脱水や、手でねじり絞りをしないで干すことです。

表5 アイロン仕上げ

番号	記号	記号の意味
530		・底面温度200°Cを限度としてアイロン仕上げができる
520		・底面温度150°Cを限度としてアイロン仕上げができる
510		・底面温度110°Cを限度としてアイロン仕上げができる
500		・アイロン仕上げ禁止

表6 ドライクリーニング

番号	記号	記号の意味
620		・パークロロエチレン及び石油系溶剤によるドライクリーニングができる
621		・パークロロエチレン及び石油系溶剤による弱いドライクリーニングができる
610		・石油系溶剤によるドライクリーニングができる
611		・石油系溶剤による弱いドライクリーニングができる
600		・ドライクリーニング禁止